



日本ピグメント株式会社

2023年3月期 第3四半期 決算説明資料

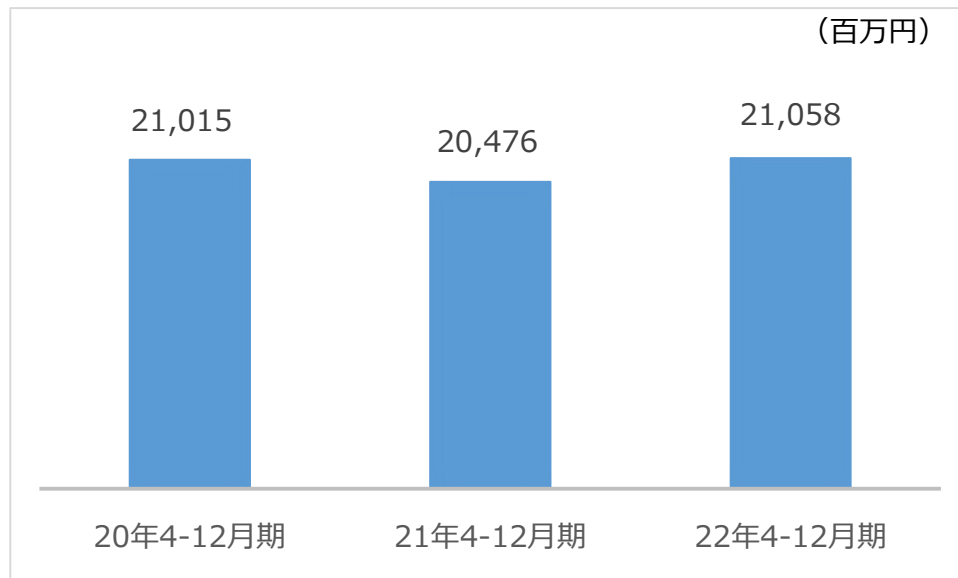
2023年2月9日

日本ピグメント株式会社

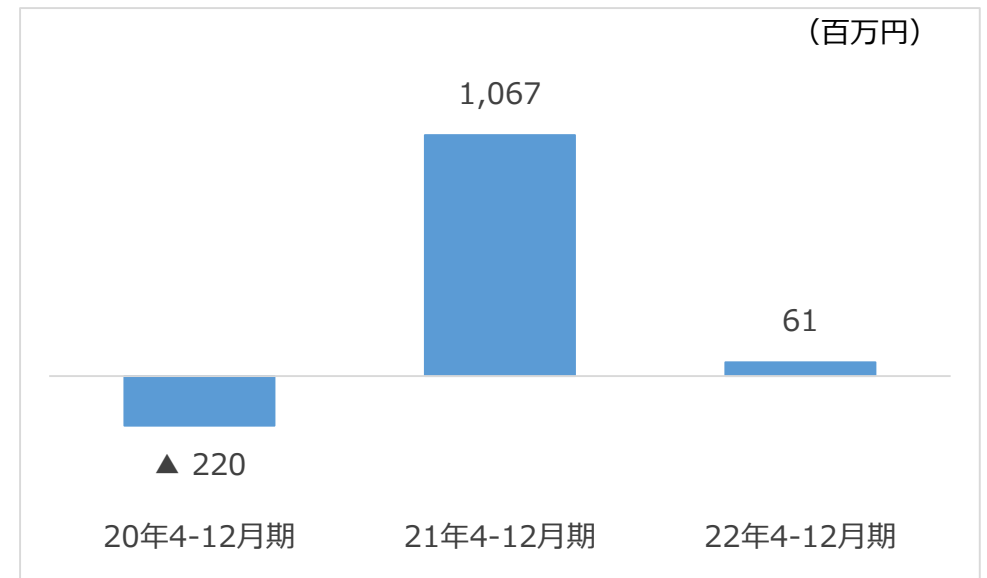
2023年3月期 第3四半期 業績ハイライト

売上高は、自動車減産の影響を受けた樹脂関連在庫調整等から国内は減少も、海外増により全体では微増
国内売上高減少、及び原油をはじめとする資源高等による製造コスト増もあり、営業利益は悪化

売上高



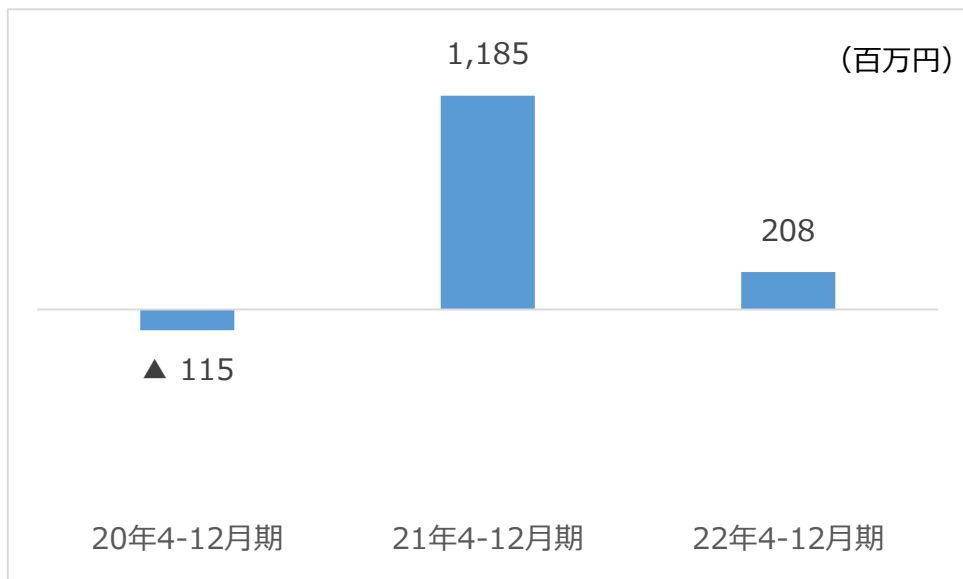
営業利益



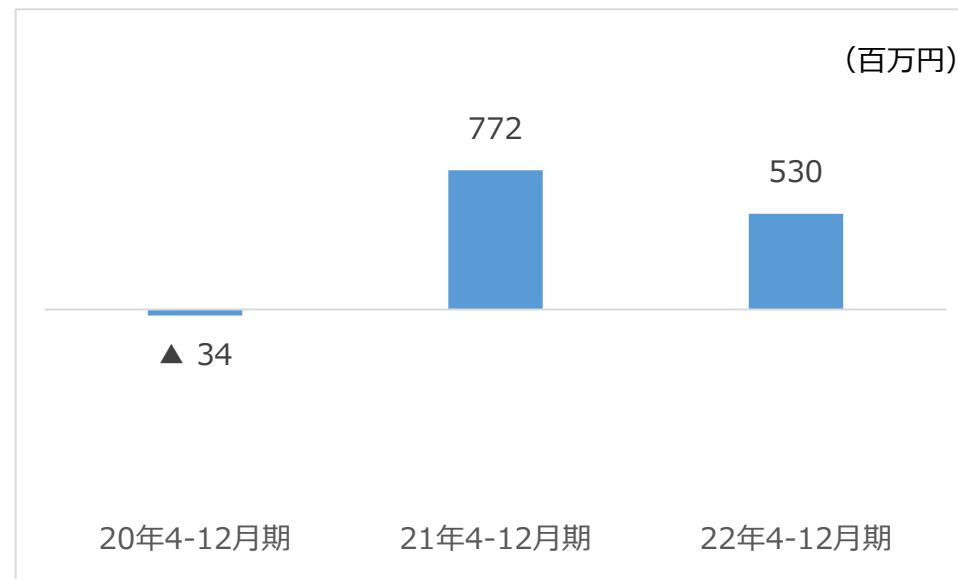
2023年3月期 第3四半期 業績ハイライト

経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益も、営業利益と同様に前年同期比で減益

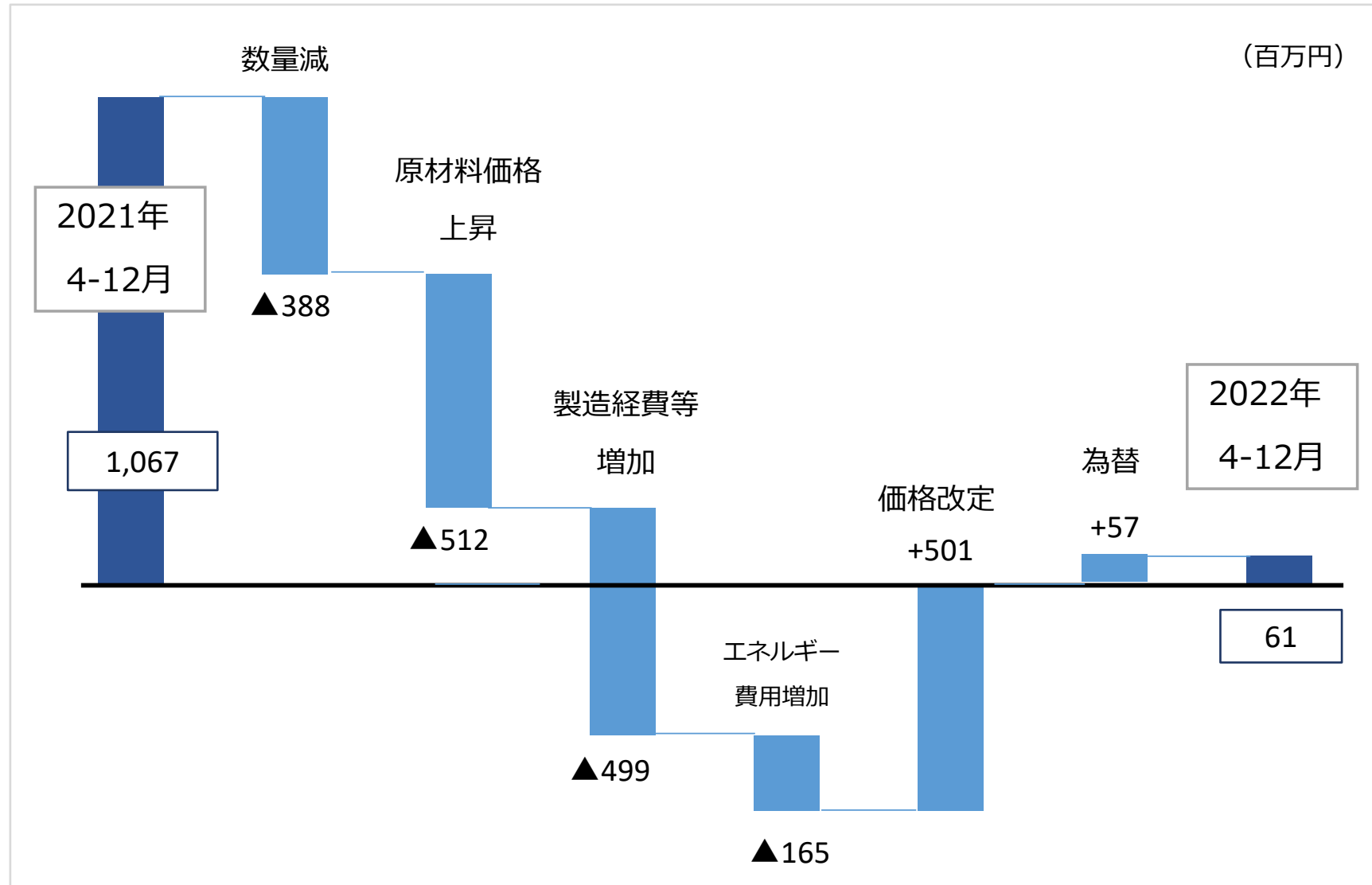
経常利益



親会社株主に 帰属する 当期純利益



2023年3月期 第3四半期 連結営業利益の増減要因



2023年3月期 第3四半期 セグメント別実績概況

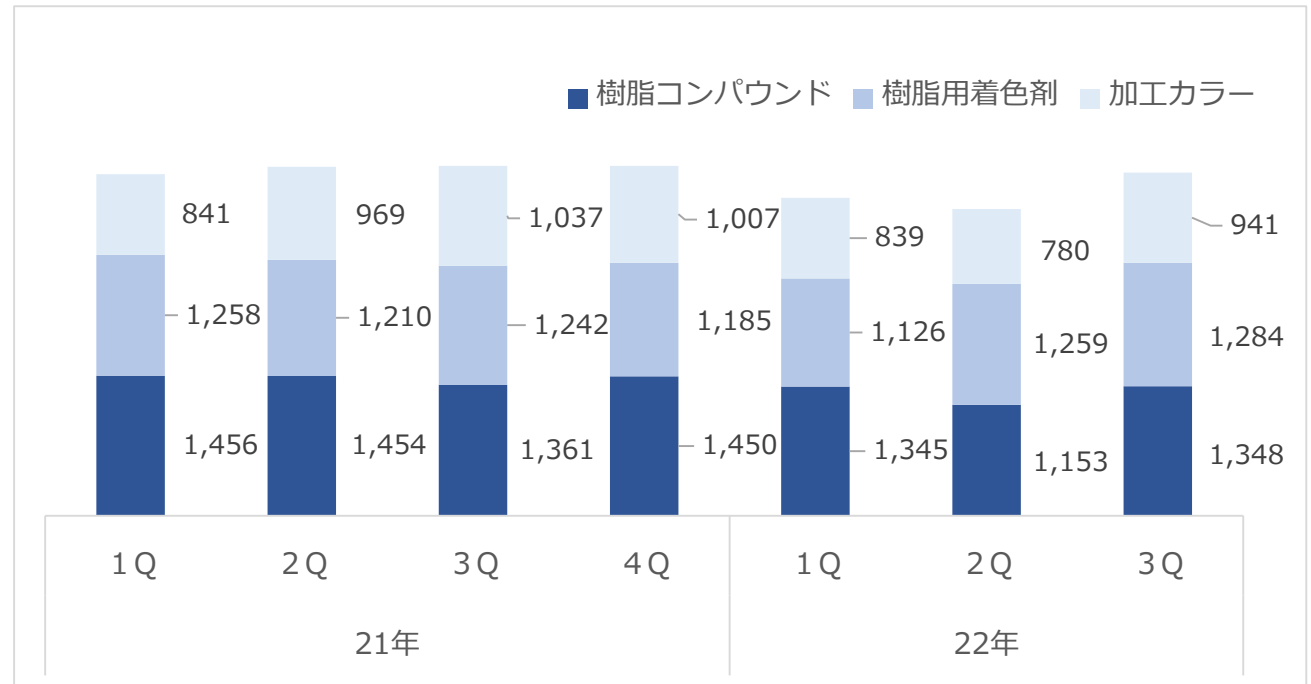
① 日本

○ 自動車向け需要の回復の遅れ等により国内売上は前年同期比で減少

- ・自動車向け樹脂需要は緩やかに回復も、減産の継続により樹脂コンパウンド部門は売上減
- ・樹脂用着色剤部門は、建材向け需要の堅調継続も、フィルム、化粧品向け等の需要回復の遅れもあり、売上減
- ・中国ロックダウンの影響から、大型液晶パネル用途向け液体分散体需要が低調となり、加工カラー部門も売上減

【セグメント別売上高の推移】

(百万円)



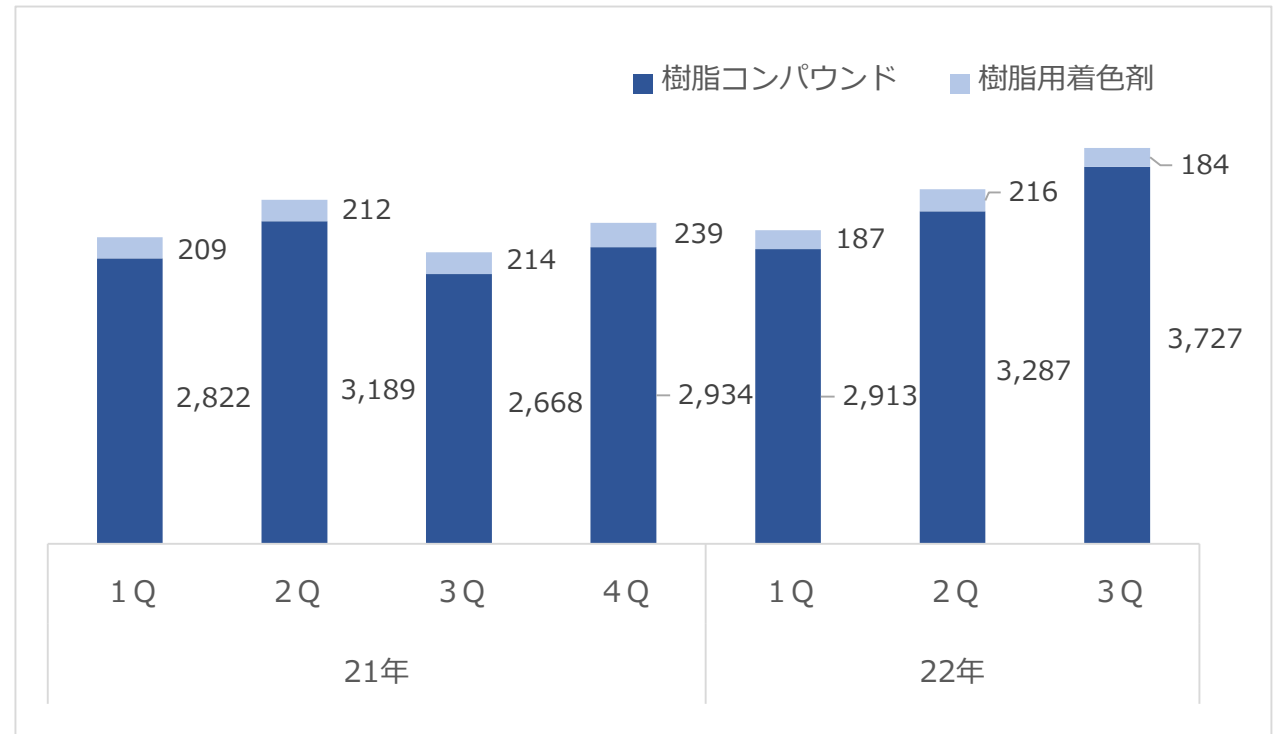
2023年3月期 第3四半期 セグメント別実績概況

② 東南アジア

- 一部の原料不足、部材不足の影響を受けた顧客減産もあり販売減も、為替、原材料価格の影響もあり、売上高は増加
- 2022年度第3四半期の樹脂コンパウンド売上増は、インドネシアの受注回復によるもの

【セグメント別売上高の推移】

(百万円)



連結子会社からの配当金の受領について

- ・ 当社連結子会社であるNippon Pigment (S) Pte.Ltd.は、現在会社清算手続き中ではありますが、清算に至るプロセスの中で剰余金の配当を受領いたしました。
- ・ 尚、本配当は連結子会社からの受取のため連結決算上は消去されます。従いまして、2023年3月期の連結業績に与える影響はありません。

【剰余金配当の内訳】

配当金受領日	配当金額 (千シンガポールドル)	円換算額 (百万円)
2022年11月14日	12,500	1,261
2022年11月30日	5,000	503
2022年12月13日	5,500	557
合 計	23,000	2,322

今後の見通し

- 足許の外部環境は、①自動車生産回復の遅れ、②資源価格の高止まり、ユーティリティコスト上昇の継続など、厳しい状況が継続する見通し

日本

- 自動車向け需要は2023年に向け緩やかに回復を見込むものの、回復ペースは緩やかになると予想。また、製造関連コストの高止まり継続から、事業環境好転は見込めず、より一層の効率的な運営を推進
 - ・ 樹脂コンパウンド部門は、自動車向け等での緩やかな売上回復を見込む
 - ・ 樹脂用着色剤部門は、建材関係は堅調推移。その他向け用途での販売増を目指す
 - ・ 加工カラー部門は大型パネル用途向け需要は徐々に回復を見込む。建材向け用途等、内装材関連等での販売増を目指す

東南アジア

- インドネシア等での樹脂コンパウンド受注は堅調推移の見込み。原材料価格の高止まり等のマイナス要因はあるものの、増収を目指した運営を継続

2023年3月期 通期連結業績予想の修正について

売上高	通期業績予想 29,700百万円	22年4-12月実績 21,058百万円 進捗率70.9%
営業利益	通期業績予想 350百万円	22年4-12月実績 61百万円 進捗率17.4%
経常利益	通期業績予想 500百万円	22年4-12月実績 208百万円 進捗率41.6%
当期純利益	通期業績予想 300百万円	22年上期実績 530百万円 進捗率176.7%

通期業績予想の修正

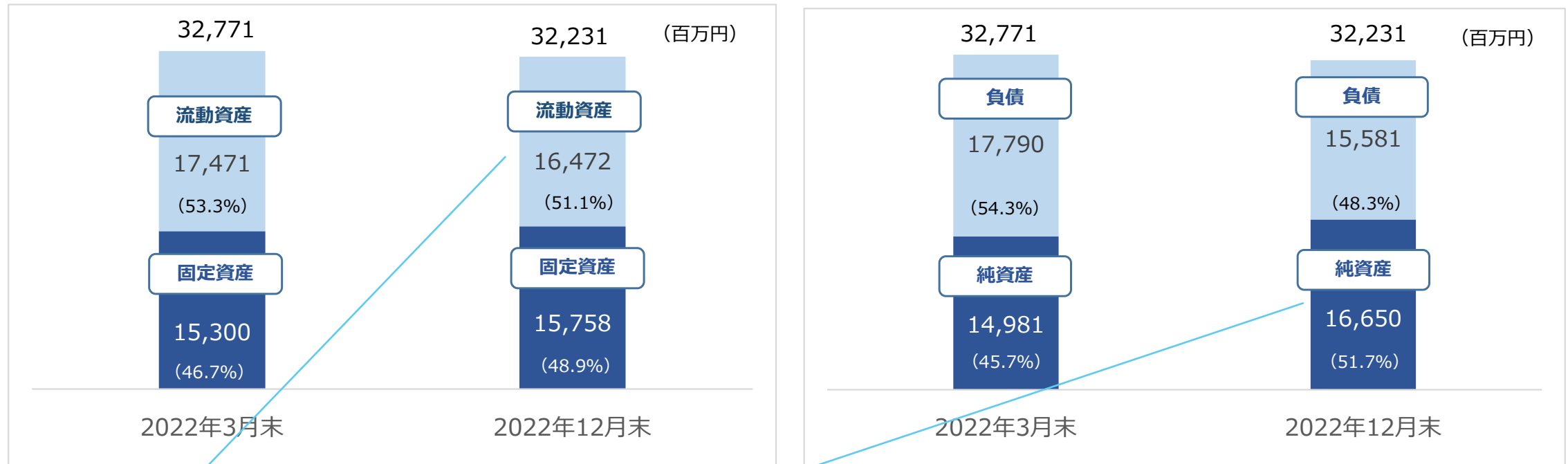
2022年11月10日の業績修正時点では第3四半期以降の売上回復を見込んだものの、自動車関連等の需要低迷が継続し、第4四半期での大幅な回復も見込み難いことから、業績予想を修正



(百万円)

	2022年11月 修正予想	修正後予想	修正幅
売上高	29,700	27,500	▲2,200
営業利益	350	▲100	▲450
経常利益	500	50	▲450
当期純利益	300	350	+50

連結貸借対照表等の概況



資産

- 現金及び預金の減少

負債

- 短期借入金の減少

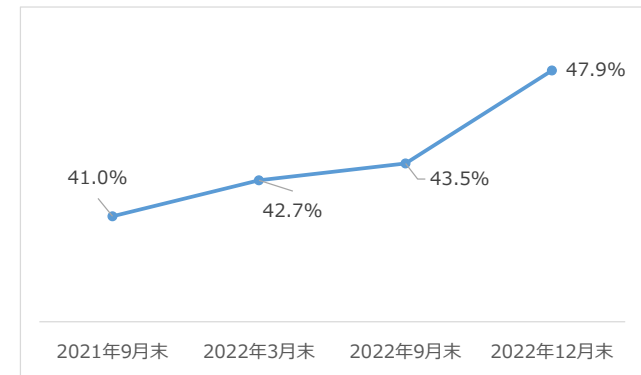
純資産

- 為替換算調整勘定の増加

D/Eレシオ

0.45 (2022年3月末 0.65)

自己資本比率



連結損益計算書の概況

(百万円)

		2021年4-12月期	2022年4-12月期	増減率
売上高		20,476	21,058	2.8%
	売上総利益	3,354	2,438	▲ 27.3%
	販管費計	2,287	2,377	3.9%
営業利益		1,067	61	▲ 94.3%
	営業外収益計	217	292	34.9%
	営業外費用計	99	145	47.1%
経常利益		1,185	208	▲ 82.5%
	特別利益計	5	401	8,615.0%
	特別損失計	35	1	▲ 98.5%
税金等調整前当期利益		1,154	608	▲ 47.3%
法人税等計		326	21	▲ 93.6%
当期純利益		828	588	▲ 29.1%
親会社株主に帰属する当期純利益		772	530	▲ 31.3%

- 本資料は、投資家の皆様に会社内容の理解を深めていただくための資料であり、投資勧誘を目的としたものではありません
- 記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、及び当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません
また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります



日本ピグメント株式会社